

プログラム

第1会場（アプローチ1）

開会の挨拶

8:20～8:30

第35回内視鏡外科フォーラム in 山形

会長：武者 宏昭（山形大学 外科学第一講座）

モーニングセミナー

8:30～9:00

司会：梅邑 晃（岩手医科大学医学部 外科学講座）

『クオリティとコストを追求した TAPP 手技～マイクロライン剪刀と VIO3 を用いて～』

演者：佐藤 好宏（東北医科薬科大学病院 消化器外科）

共催：株式会社アムコ

領域横断シンポジウム 1

9:00～10:00

『大腸』

座長：内藤 剛（北里大学医学部 下部消化管外科学）

坂本 義之（弘前大学大学院医学研究科 大館・北秋田地域医療推進学講座）

S1-1 ラパロからロボットへ時代の移り変わる今、大腸内視鏡外科技術認定医をどう育てるか？

坂本 渉（福島県立医科大学 消化管外科）

S1-2 当院の大腸癌領域におけるロボット手術～高難易度手術と教育の現状と展望～

外館 幸敏（総合南東北病院）

S1-3 ロボット支援下直腸手術の導入とこれから

岡崎 慎史（山形大学 第一外科）

S1-4 Para-axial 法で腹腔鏡に準じて行うロボット支援下 S 状結腸切除・高位前方切除

高野 祥直（総合南東北病院 外科）

S1-5 結腸がん手術における研修医のロボット早期執刀の施行可能性と安全性

日景 允（岩手県立胆沢病院 外科）

S1-6 当科における直腸癌に対する経肛門的直腸間膜切除術（TaTME）の手技と治療成績

松村 直樹（東北労災病院 内視鏡外科）

『上部・肝・肺』

座長：亀井 尚（東北大学病院 総合外科）

野村 尚（山形県立中央病院 外科）

- S2-1 ロボット支援食道切除術の現状と教育体制
佐藤 千晃（東北大学病院 総合外科）
- S2-2 当科におけるロボット支援下食道亜全摘術の取り組みと短期成績
野津新太郎（山形大学医学部 第一外科）
- S2-3 修練医の立場から見る、ロボット支援胃切除の若手教育の展望
林 嗣博（竹田総合病院 外科）
- S2-4 ロボット支援下肝切除術の導入後短期成績と有用性に関する考察
石亀 輝英（福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科）
- S2-5 ニ孔式ロボット支援胸腔鏡下肺切除（Dual-Port RATS）の初期成績
鈴木 潤（山形大学医学部 外科学第二講座）

スポンサードセミナー 1

11:10 ~ 12:10

『次世代内視鏡システム・新型シーリングデバイスがもたらす腹腔鏡下手術～革新と伝統の融合～』

司会：元井 冬彦（山形大学医学部 外科学第一講座）

演者：森川 孝則（宮城県立がんセンター 消化器外科）

演者：塚本 俊輔（国立がん研究センター中央病院 大腸外科）

共催：オリンパスマーケティング株式会社

ランチオンセミナー

12:20 ~ 13:20

『最新の食道胃接合部癌手術～腹腔鏡, ロボットのそれぞれの立場から～』

司会：櫻本 信一（埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科）

演者：牧野 成人（長岡中央総合病院 外科）

演者：海藤 章郎（土浦協同病院 消化器外科）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

スポンサードセミナー 2

14:00～15:00

司会：小澤孝一郎（公立置賜総合病院 副院長）

『ロボット結腸手術と FUSION SURGERY』

演者：賀川 弘康（静岡県立がんセンター 外科医長）

演者：小山 淳（仙台医療センター 外科医長）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

初期研修医・専攻医優秀演題セッション

15:10～15:55

座長：大沼 忍（東北大学病院 総合外科）

小澤孝一郎（公立置賜総合病院 外科）

審査員：大木 進司（JA 福島厚生連白河厚生総合病院）

有田 淳一（秋田大学大学院医学系研究科 消化器外科学講座）

EX-1 胃十二指腸を貫通し尾状葉に刺入した鶏骨を腹腔鏡下に除去した1例

高橋 花奈（竹田総合病院）

EX-2 腹腔鏡下胃内手術を行った噴門形成術後の胃粘膜下腫瘍の一例

井上 志乃（山形大学医学部附属病院 第一外科）

EX-3 急性胆嚢炎後、胆嚢十二指腸瘻に対して腹腔鏡下胆嚢摘出、及び十二指腸穿孔部縫合閉鎖を行った1例

小澤みなみ（東北公済病院 消化器外科）

EX-4 当院における胃内手術の経験と胃内手術の有効性

新田 大地（竹田総合病院 外科）

EX-5 出血性十二指腸消化管間質腫瘍に対して十二指腸-ロボット支援下腹腔鏡内視鏡合同手術（D-RECS）を施行した1例

熊谷 康平（竹田総合病院 研修医）

閉会の挨拶

16:10～16:20

第35回内視鏡外科フォーラム in 山形

会長：武者 宏昭（山形大学 外科学第一講座）

第2会場（アプローズ2）

セッションⅠ 「上部消化管①」

8:40～9:15

座長：長谷川康弘（宮城県立がんセンター 消化器外科）

絹田 俊爾（竹田総合病院 外科）

- I-1 ロボット支援下胃全摘術導入初期の再建時トラブルとその後の対策
長谷川康弘（宮城県立がんセンター 消化器外科）
- I-2 ロボット支援胃切除の膈上縁郭清手技と成績
野村 尚（山形県立中央病院 外科）
- I-3 腹腔鏡下胃全摘術における定型化した食道空腸機能的端々吻合再建
山村 明寛（東北大学 消化器外科）
- I-4 胃癌に対するロボット支援下噴門側胃切除術における観音開き法による再建の導入
藤澤 良介（岩手医科大学医学部 外科学講座）
- I-5 ロボット支援下噴門側胃切除術における上川法の導入と短期治療成績
井本 博文（東北大学 消化器外科学）

セッションⅡ 「上部消化管②」

9:15～9:50

座長：蜂谷 修（山形大学医学部附属病院 感染制御部）

田中 直樹（東北大学病院 総合外科）

- II-1 腔鏡下胃全摘術後に発生したY吻合部逆行性腸重積の1例
相澤 卓（東北大学大学院 消化器外科学）
- II-2 腹腔動脈の血管走行破格を伴う胃癌に対して腹腔鏡下胃全摘術を行った1例
上原 新平（坂総合病院 外科）
- II-3 delta吻合と肝嚢胞の瘻孔形成による感染性肝嚢胞に対して開窓術が奏功した1例
高木 慎也（公立置賜総合病院 外科）
- II-4 当科における腹腔鏡下胃全摘術の短期成績と食道空腸吻合の変遷
鈴木 武文（山形県立中央病院 外科）
- II-5 高度肥満患者に対する腹腔鏡下スリーブ状胃切除術術後の左室の変化と代謝関連パラメーターの関係
棚橋 洋太（岩手医科大学 外科学講座）

セッションⅢ 「呼吸器外科」

9:55～10:16

座長：齊藤 元（岩手医科大学医学部 呼吸器外科学講座）

塩野 知志（山形大学医学部 外科学第二講座）

- III-1 Dual portal RATS (D-RATS) の可能性を考察する—多孔式と比較して—
渡辺 光（山形大学医学部附属病院 外科学第二講座）
- III-2 当院でのロボット支援下縦隔腫瘍手術の導入
佐々木嵩洋（弘前大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座）
- III-3 胸腔鏡下肺切除における肺動脈損傷の検討
齊藤 元（岩手医科大学 呼吸器外科学講座）

セッションⅣ 「下部消化管」

10:20 ~ 10:41

座長：松村 直樹（東北労災病院 消化器外科）

外館 幸敏（総合南東北病院 外科）

- IV-1 多数の金属製皮下異物を有する進行直腸癌手術において、バイポーラデバイスを使用した一例
皆瀬 翼（東北大学大学院 消化器外科学）
- IV-2 頭側アプローチ先行法による腹腔鏡補助下結腸右半切除術の手術成績
三田地克昂（みやぎ県南中核病院 外科）
- IV-3 当科におけるロボット支援下直腸癌手術例の短期成績について
須藤 剛（山形県立中央病院 外科）

セッションⅤ 「その他」

10:45 ~ 11:13

座長：野村 良平（東北労災病院 消化器外科）

藤本 博人（山形済生病院 外科）

- V-1 脳室-腹腔シャント手術、腰椎-腹腔シャント手術に対する腹腔鏡の有用性
佐藤 弘隆（竹田総合病院 外科）
- V-2 正中弓状靭帯圧迫症候群に対する後腹膜鏡下手術の定型化
上野 知堯（四谷メディカルキューブ 外科・内視鏡外科）
- V-3 L3滑脱型鼠径部ヘルニアに対する TAPP におけるメッシュ展開の至適位置
野村 良平（東北労災病院 消化器外科）
- V-4 医師4年目の腹腔鏡下単径ヘルニア根治術（TAPP法）の経験
古仲 良行（山形済生病院 外科）

セッションⅥ 「肝胆膵」

15:00 ~ 15:42

座長：丸橋 繁（福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学講座）

森川 孝則（宮城県立がんセンター 消化器外科）

- VI-1 ICG 蛍光イメージングにて腹腔鏡下系統的肝切除術を行った体質性 ICG 排泄異常症の1例
森川 孝則（宮城県立がんセンター 消化器外科）
- VI-2 地方中核病院における腹腔鏡下肝切除（LH）導入と短期成績について
武藤 満完（みやぎ県南中核病院 外科）
- VI-3 ロボット支援先天性総胆管拡張症手術の1例
石田 晶玄（東北大学 消化器外科学）
- VI-4 S7, S8 領域の Parenchyma-sparing hepatectomy における HALS の意義について
川島 到真（岩手医科大学附属病院 外科）
- VI-5 高齢者急性胆嚢炎診療への取り組み—待機的手術から早期手術へ—
兼田 杏理（津軽保健生活協同組合健生病院 外科）
- VI-6 腹腔鏡下胆石手術と胆石・胆汁細菌感染
徳村 弘実（東北労災病院, 東北労災看護専門学校）